



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
 コード番号 3319 URL <http://www.golfdigest.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 石坂 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 酒井 敦史 TEL 03-5408-3188
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	9,242	5.8	△347	—	△356	—	△252	—
23年12月期第3四半期	8,737	△6.4	△382	—	△391	—	△283	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 △306百万円 (—%) 23年12月期第3四半期 △249百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△1,713.06	—
23年12月期第3四半期	△1,783.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	7,082	1,767	24.1
23年12月期	7,724	2,079	26.1

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 1,709百万円 23年12月期 2,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	11.6	50	—	50	—	20	—	135.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第2四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信【添付資料】P. 3 「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期3Q	164,490株	23年12月期	164,490株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	17,198株	23年12月期	17,198株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期3Q	147,292株	23年12月期3Q	159,038株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、T D n e t で平成24年11月9日に開示し、同日、当社ホームページに掲載いたします。

(百万円未満切捨て)

4. 平成24年12月期第3四半期の個別業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	9,221	—	△359	—	△365	—	△270	—
23年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	△1,839.25	—
23年12月期第3四半期	—	—

(注) 前第3四半期累計期間は四半期財務諸表を作成していないため、記載していません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	7,113	1,798	24.5
23年12月期	7,769	2,130	26.6

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 1,740百万円 23年12月期 2,066百万円

5. 平成24年12月期の個別業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

当社は平成24年7月より子会社を吸収合併し単体となりましたが、通期にわたり連結ベースで経営管理を行っているため、単体の業績予想は作成していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 四半期財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11
第3四半期累計期間	11
(3) 継続企業の前提に関する注記	12
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年9月30日)における経営環境は、海外経済全般に減速感が強まっており、日本からの輸出は弱含みで展開しております。また、東日本大震災からの復興需要を下支えとしながらも、個人消費は夏季ボーナスの減少やエコカー補助金の終了等により横ばいで推移するほか、2014年には消費税増税も見込まれており、景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しております。

ゴルフ業界におきましては、若手プロゴルファーの国内外での活躍やメディアへの露出等が、引き続きゴルフ人気を牽引しております。また、プレースタイルの多様化が進む中、ゴルフ場およびゴルフ練習場の利用者数が前年を上回る月も多く、ゴルフプレー人口は回復基調で推移しております。一方、ゴルフ用品市場における価格競争の長期化やゴルファーの高齢化といった厳しい業界環境に対して、各社は様々なサービス展開につとめております。

インターネット環境では、インターネット利用率の増加と共にインターネットショッピングの利用率も増えてきております。また、モバイル端末からのインターネット利用に関しても、フィーチャーフォンに比べてスマートフォン利用者の方がインターネットショッピングの利用率、平均利用金額ともに高く、インターネットショッピングに対してより積極的であるとの調査があり(注1)、現在進んでいるスマートフォンの普及によってインターネットを通じた消費活動の拡大が加速するものと見込まれます。さらには、FacebookやTwitterに代表されるソーシャルサービスの普及によっても、新たなコミュニケーションスタイルをきっかけとした消費活動が生まれつつあります。

このような環境下、当社グループは、ゴルファーに向けてゴルフの多様な楽しみ方を提案する等ゴルフライフをサポートする活動を続けてまいりました。また、昨年刷新したIT基盤を活用し、スマートフォン向けサービスの充実、ソーシャルサービスを活用したマーケティング活動を実行しているほか、既存サービスサイトのさらなる利便性向上のための改善等を進め、当社WEBサイトの集客力は着実に向上しております。また、引き続き業務効率化による全社的なコスト構造の改善も推進し、第3四半期の販売費及び一般管理費は前年同期の水準を大きく下回ってまいりましたが、第2四半期までの増加分を吸収するまでには至りませんでした。

これらの結果、売上高9,242百万円(前年同期比5.8%増)、営業損失347百万円(前年同期は営業損失382百万円)、経常損失356百万円(前年同期は経常損失391百万円)、四半期純損失252百万円(前年同期は四半期純損失283百万円)となりました。また、当第3四半期連結会計期間(平成24年7月1日～平成24年9月30日)においては、売上高3,354百万円、営業利益86百万円、経常利益83百万円、四半期純利益33百万円と黒字化しており、各種施策は徐々に効果を見せております。

なお、当社は平成24年7月1日付で100%連結子会社の株式会社インサイトを吸収合併し単体となりましたが、継続性をもって経営状況を正しく把握する目的で、通期にわたって連結ベースで経営管理を行っておりますので、単体の業績予想については作成していません。

(注1) 総務省「平成23年通信利用動向調査の結果」

セグメントの業績は、次のとおりであります。

『リテールビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高6,322百万円(前年同期比4.9%増)、売上総利益1,269百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

WEBサイトの改善や集客マーケティング活動の実施等により集客力は回復傾向を見せており、また、各種キャンペーン等の販売促進活動の効果から単価の高い商品の売上が伸び、売上高は前年同期を上回りました。また、ゴルフクラブを中心に長引く価格競争の影響から、売上総利益は前年同期を下回っておりますが、売上の拡大に加え、価格競争力のある商品へ販売集中することで、徐々に利益率は改善しており、当第3四半期連結会計期間においては、売上高および売上総利益は前年同期を上回る結果となりました。

『ゴルフ場ビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高2,171百万円(前年同期比15.2%増)、売上総利益2,095百万円(前年同期比15.9%増)となりました。

インターネットを利用したゴルフ場予約が浸透拡大していることを背景に、ゴルフ場運営グループ会社向けに効率的な営業体制を再構築しゴルフ場との一層の関係強化を図ったほか、各ゴルフ場への営業支援データの提供等細やかな営業活動を推進し、提携コース数や予約可能枠数が増加しました。また、スマートフォンやソーシャルサービスを活用した予約サービスの開始や積極的なマーケティングコストの投下等により、ゴルフ場への送客人数は順調に増加しており、売上高および売上総利益共に前年同期を大きく上回りました。

『メディアビジネス』

当第3四半期連結累計期間における当ビジネス部門の業績は、売上高748百万円（前年同期比9.0%減）、売上総利益526百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

当ビジネス部門は、米国Conde Nast社との提携により可能となったゴルフクラブのレーティング企画「HOT LIST 日本版」の開始や、日米のゴルフトーナメントにおけるインターネットライブ中継の実施等により、メディアとしての媒体力向上を図っております。また、これらメディアコンテンツから各サービスへの導線強化を図り、集客力の向上に大きく貢献しました。一方、従来型フィーチャーフォンの有料会員数の減少に対し、前年度末より開始したスマートフォンなど新デバイスを利用した有料コンテンツ等の収益がこれを補うまでに至らず、当部門全体の売上高および売上総利益は前年同期を下回る結果となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,820百万円となり、前連結会計年度末に比べ432百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が331百万円、商品が62百万円減少したことによるものであります。固定資産は3,262百万円となり、前連結会計年度末に比べ208百万円減少いたしました。これは主に保有株式の売却により投資有価証券が126百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、7,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ641百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,846百万円となり、前連結会計年度末に比べ654百万円減少いたしました。これは主に買掛金が131百万円、短期借入金が900百万円減少し、1年内返済予定の長期借入金が383百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,468百万円となり、前連結会計年度末に比べ324百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が366百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,314百万円となり、前連結会計年度末に比べ329百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,767百万円となり、前連結会計年度末に比べ311百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失△252百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は24.1%（前連結会計年度末は26.1%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年2月14日に発表しました「平成23年12月期 決算短信」に記載した業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第2四半期連結会計期間から、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,033,777	702,631
売掛金	1,321,004	1,289,764
商品	1,568,279	1,505,667
仕掛品	12	—
貯蔵品	4,840	16,498
その他	326,956	307,328
貸倒引当金	△1,433	△1,137
流動資産合計	4,253,437	3,820,753
固定資産		
有形固定資産	352,930	319,692
無形固定資産		
のれん	96,427	26,128
ソフトウェア	1,854,333	1,701,403
その他	225,336	241,408
無形固定資産合計	2,176,097	1,968,940
投資その他の資産		
その他	943,172	978,190
貸倒引当金	△1,248	△4,747
投資その他の資産合計	941,923	973,442
固定資産合計	3,470,951	3,262,075
資産合計	7,724,389	7,082,829
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,069,985	938,485
短期借入金	2,200,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	365,800	749,400
未払法人税等	7,198	11,015
ポイント引当金	226,651	237,748
店舗閉鎖損失引当金	—	35,209
事務所移転費用引当金	—	18,916
その他	630,847	555,438
流動負債合計	4,500,483	3,846,214
固定負債		
長期借入金	1,018,300	1,385,100
役員退職慰労引当金	12,249	17,499
資産除去債務	4,363	4,710
その他	109,127	61,438
固定負債合計	1,144,040	1,468,748
負債合計	5,644,524	5,314,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	824,916	824,916
資本剰余金	786,035	786,035
利益剰余金	550,825	298,505
自己株式	△234,672	△234,672
株主資本合計	1,927,103	1,674,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89,363	35,077
繰延ヘッジ損益	△470	—
その他の包括利益累計額合計	88,893	35,077
新株予約権	63,867	58,005
純資産合計	2,079,864	1,767,866
負債純資産合計	7,724,389	7,082,829

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	8,737,709	9,242,441
売上原価	5,079,260	5,350,599
売上総利益	3,658,448	3,891,841
販売費及び一般管理費	4,040,742	4,239,838
営業損失(△)	△382,293	△347,997
営業外収益		
受取利息	939	519
受取配当金	59	792
仕入割引	2,699	3,103
不動産賃貸料	9,667	6,699
その他	504	2,407
営業外収益合計	13,870	13,522
営業外費用		
支払利息	22,022	20,828
その他	1,459	1,080
営業外費用合計	23,482	21,909
経常損失(△)	△391,905	△356,385
特別利益		
固定資産売却益	—	391
投資有価証券売却益	—	44,518
事業譲渡益	—	23,637
その他	8,254	5,862
特別利益合計	8,254	74,410
特別損失		
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	35,209
事務所移転費用引当金繰入額	—	18,916
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,239	—
その他	16,238	9,106
特別損失合計	18,478	63,232
税金等調整前四半期純損失(△)	△402,129	△345,207
法人税、住民税及び事業税	9,375	7,909
法人税等調整額	△127,808	△100,797
法人税等合計	△118,432	△92,888
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△283,696	△252,319
四半期純損失(△)	△283,696	△252,319

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△283,696	△252,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,854	△54,286
繰延ヘッジ損益	△175	470
その他の包括利益合計	34,679	△53,816
四半期包括利益	△249,017	△306,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△249,017	△306,136

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	954,644	702,631
売掛金	1,307,288	1,289,764
商品	1,568,279	1,505,667
貯蔵品	4,840	16,498
その他	514,151	307,328
貸倒引当金	△1,224	△1,137
流動資産合計	4,347,980	3,820,753
固定資産		
有形固定資産	347,491	319,692
無形固定資産		
ソフトウェア	1,832,203	1,734,196
その他	271,432	270,588
無形固定資産合計	2,103,636	2,004,784
投資その他の資産		
その他	971,966	973,363
貸倒引当金	△1,248	△4,747
投資その他の資産合計	970,717	968,615
固定資産合計	3,421,845	3,293,092
資産合計	7,769,825	7,113,846
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,049,893	938,485
短期借入金	2,200,000	1,300,000
1年内返済予定の長期借入金	365,800	749,400
未払法人税等	6,966	11,015
ポイント引当金	226,651	237,748
店舗閉鎖損失引当金	—	35,209
事務所移転費用引当金	—	18,916
その他	650,176	555,438
流動負債合計	4,499,488	3,846,214
固定負債		
長期借入金	1,018,300	1,385,100
役員退職慰労引当金	12,249	17,499
資産除去債務	4,363	4,710
その他	105,010	61,438
固定負債合計	1,139,924	1,468,748
負債合計	5,639,412	5,314,963

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	824,916	824,916
資本剰余金	786,035	786,035
利益剰余金	600,429	329,522
自己株式	△234,672	△234,672
株主資本合計	1,976,707	1,705,800
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90,307	35,077
繰延ヘッジ損益	△470	—
評価・換算差額等合計	89,837	35,077
新株予約権	63,867	58,005
純資産合計	2,130,413	1,798,883
負債純資産合計	7,769,825	7,113,846

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	9,221,407
売上原価	5,377,471
売上総利益	3,843,935
販売費及び一般管理費	4,203,596
営業損失(△)	△359,660
営業外収益	
受取利息	1,429
受取配当金	776
不動産賃貸料	6,699
その他	6,647
営業外収益合計	15,552
営業外費用	
支払利息	20,828
その他	580
営業外費用合計	21,409
経常損失(△)	△365,517
特別利益	
投資有価証券売却益	44,518
その他	5,862
特別利益合計	50,381
特別損失	
店舗閉鎖損失引当金繰入額	35,209
事務所移転費用引当金繰入額	18,916
その他	13,584
特別損失合計	67,711
税引前四半期純損失(△)	△382,847
法人税、住民税及び事業税	7,653
法人税等調整額	△119,593
法人税等合計	△111,940
四半期純損失(△)	△270,907

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。